

2016年6月14日(火)

難波別院にて上映会



やり残したことは、
ありませんか？



あん

たくさん涙を越えて、
生きていく意味を問いかける――

樹木希林
永瀬正敏
内田伽羅
市原悦子

監督・脚本・河瀬直美

原作・ドリアン助川「あん」(ポプラ社刊)

主題歌・秦基博「水彩の月」

(AUGUSTA RECORDS / Ariola Japan)

日・仏・独合作

企画制作・組画・Comme des Cinemas

配給・エンフントゥス

助成・文部科学省芸術振興費補助金

AIDE AUX CINEMAS DU MONDE (France)
MEDIENBOARD BERLIN BRANDENBURG (Germany)



an-movie.com



©2015 映画「あん」製作委員会/COMME DES CINEMAS/TWENTY TWENTY VISION/ZDF-ARTE

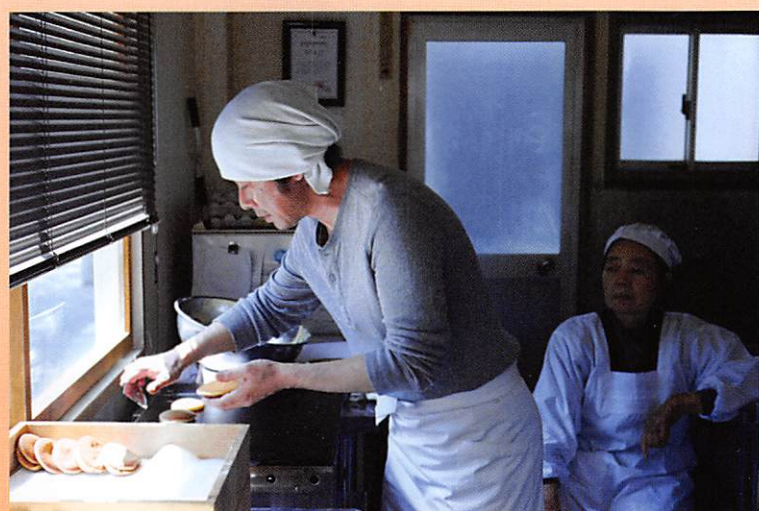
2015年作品 上映時間113分

たくさんの涙を超えて、生きていく意味を問いかける



「私達はこの世を見るために、聞くために、生まれてきた。
この世は、ただそれだけを望んでいた。

・・・だとすれば、何かになれなくても、私達には生きる意味があるのよ。」



【ストーリー】

縁あってどら焼き屋「どら春」の雇われ店長として単調な日々をこなしていた千太郎（永瀬正敏）。そのお店の常連である中学生のワカナ（内田伽羅）。ある日、その店の求人募集の貼り紙をみて、そこで働くことを懇願する一人の老女、徳江（樹木希林）が現れ、どらやきの粒あん作りを任せることに。徳江の作った粒あんはあまりに美味しく、みるみるうちに店は繁盛。しかし心ない噂が、彼らの運命を大きく変えていく・・・

日時
2016年6月14日(火)
午後6時から（開場5時半）

入場料（当日受付にてお支払いください。）

500円

会場 **大阪市中央区久太郎町4丁目1番11号
難波別院同朋会館 講堂**

大阪市営地下鉄御堂筋線「本町」駅
13号出口から南へ徒歩1分

※ご来場には公共交通機関をご利用ください。
※お席は先着順となります。満席の場合は立ち見になる可能性もございますのであらかじめご了承ください。



上映会主催：真宗大谷派大阪教区教化委員会 ハンセン病問題を共に学ぶ実行委員会

お問い合わせ：真宗大谷派大阪教務所（06-6251-4720） Eメール：osaka@higashihonganji.or.jp